

# 施設のご案内

ごあいさつ

瑞穂市長 堀 孝 正



近年、日本各地で多発する火災、地震、集中豪雨、台風による水害などによって、多くの尊い生命や財産が失われるなど甚大な被害が出ていることは周知のことですが、当市におきましても、都市化や高齢化が進む中で、生活環境が多様化し、予期せぬ災害の発生も予想されるところであります。

こうした中、瑞穂市全域の消防業務を平成20年4月1日より岐阜市消防本部に委託し、市内を1消防署1分署体制で整備する運びとなりました。この防災拠点となる瑞穂消防署の竣工は、大変意義深いことでもあります。

市民の安心安全については行政の重要課題の1つであり、災害に強いまちづくりを目指し、益々の消防行政の推進、防災体制の充実について強化を図るべく全力で取り組んでまいり所存であります。

皆様方におかれましては、今後とも消防行政に格別のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年6月

## 施設概要 Equipment outline

### 瑞穂消防署

□ 建物構造	鉄骨造2階建	
□ 敷地面積	3,495.96㎡	
□ 建物面積	消防署庁舎	鉄骨造2階建 2,176㎡
	機材・車庫棟	鉄骨造平屋建 162㎡
	訓練棟	主塔5階建・副塔3階建 187㎡
□ 工期	着工	平成19年9月11日
	完成	平成20年5月15日
□ 事業費	705,852千円	
【内訳】	庁舎建設費	672,000千円
	設計監理費	13,188千円
	周辺整備費	4,189千円
	備品購入費-その他	16,475千円
【財源内訳】	市債(合併特別債)	650,100千円
	一般財源	55,752千円

### 瑞穂消防署 東南分署

□ 建物構造	鉄骨造2階建	
□ 敷地面積	1,521.31㎡	
□ 建物面積	消防署庁舎	鉄骨造2階建 516.7㎡



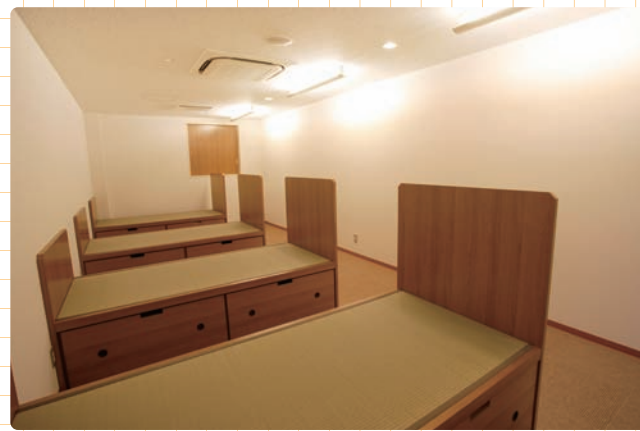
事務室



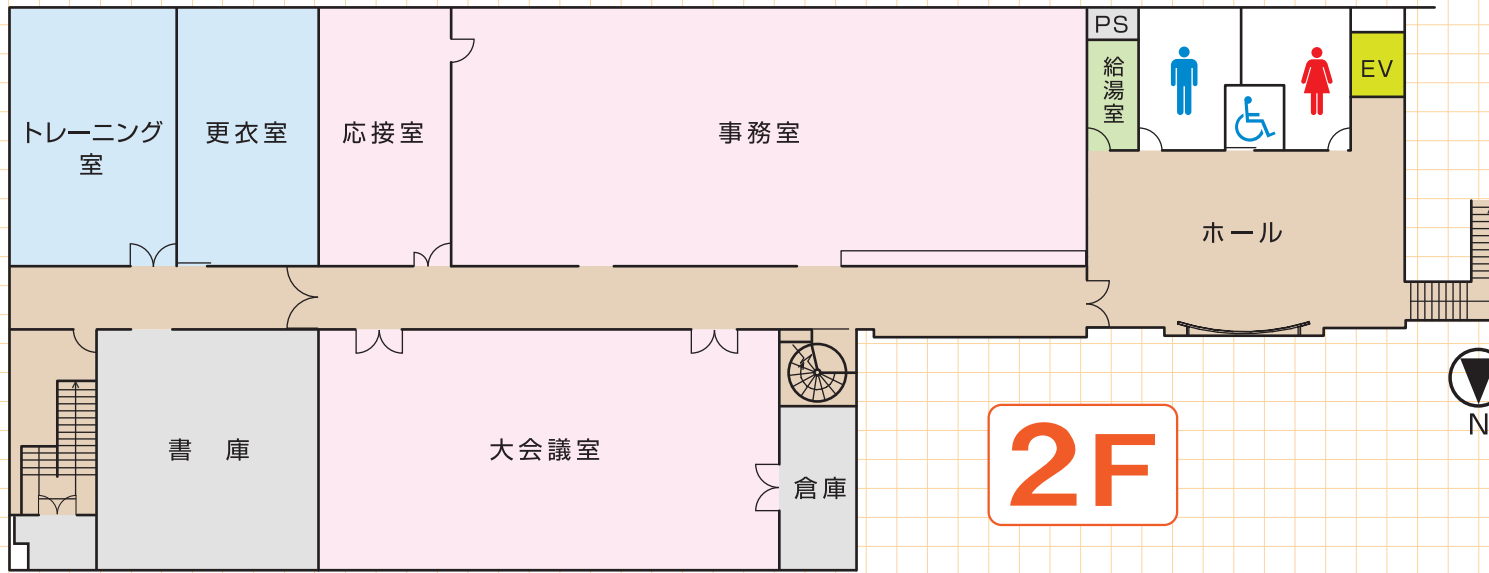
大会議室



トレーニング室



仮眠室



訓練棟



防火衣室



救急洗浄室



食堂